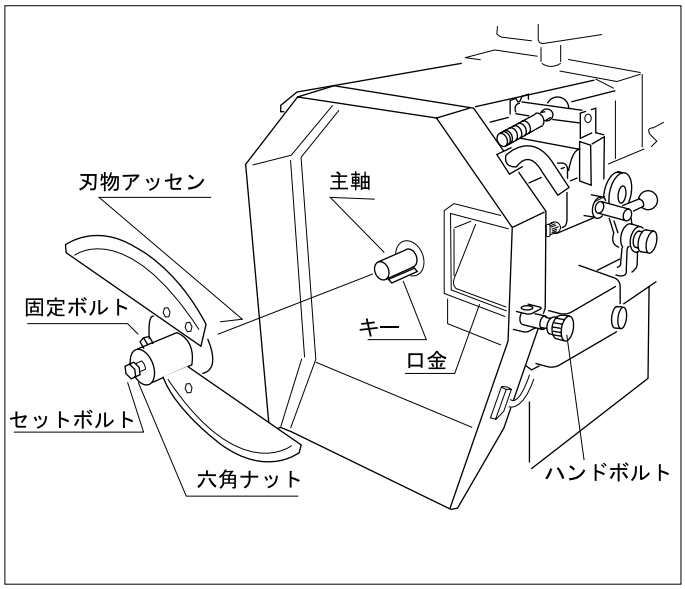
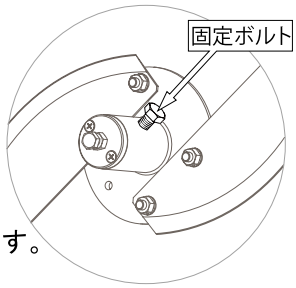
ECD-202型フードスライサー簡易操作ガイド

㈱エムラ販売
www.emura.co.jp



使用前に刃欠けがないか確認してください。

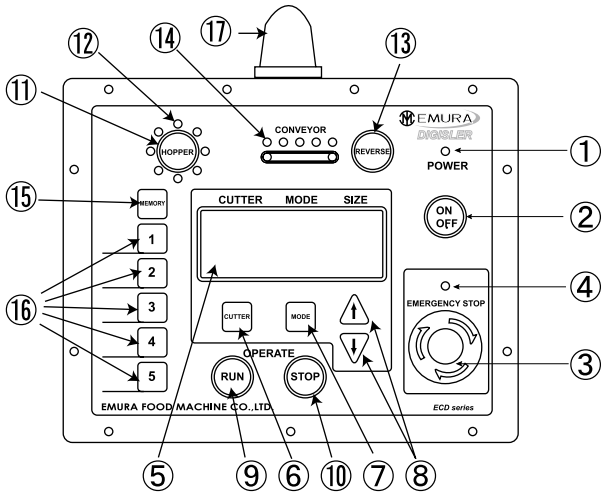
前扉を開き刃物アッセンのキー溝を主軸のキー位置に合わせて突き当たるまで押込みます。



固定ボルトを確実に締め付けます。

口金と刃面とのすき間調整は取扱説明書を参照して下さい。一度調整した刃物は使用するたびに調整する必要はありませんが、機械にセットしたときに接触するところがないか確認してください

前扉を閉めてハンドボルトを確実に締めてください。



①電源ランプ(黄)	⑩ストップキー(STOP)
②電源ON・OFFキー	⑪ホッパーキー(HOPPER)
③非常停止ボタン(赤)	⑫ホッパーランプ(赤)
④非常停止ランプ(赤)	⑬リバースキー(REVERS)
⑤ディスプレイ	⑭コンベアランプ(緑)
⑥カッターキー(CUTTER)	⑮メモリーキー(MEMORY)
⑦モードキー(MODE)	⑯NO.キー
⑧切厚キー(SIZE)	⑰警告ランプ(赤)
⑨ランキー(RUN)	

操作方法

①電源ランプ(黄)の点灯を確認し、電源ON・OFFキーを長押しします。
②ディスプレイの「刃物」「モード」「切厚」が表示されます。カッターキーで刃物の種類を選びます。
③モードキーでモードの種類を選びます。
④切厚キー(△または▽)で刃物の切厚を選びます。
⑤ディスプレイメッセージの「運転できます」を確認し、ランキーを押して運転を始めます。

用意した材料をコンベアに並べていきます。

・運転中は材料がスリップしたり詰まったりしても手で押し込んだり引き出したりしないで下さい。
また下部排出口へ手を入れないで下さい。

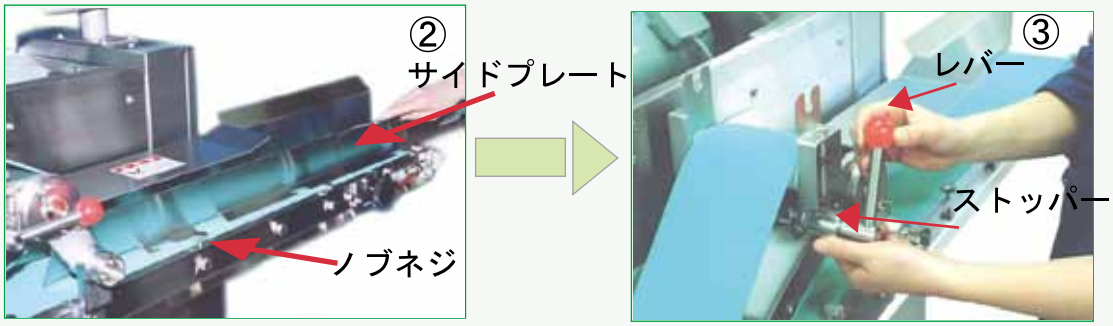
⑥運転を止める場合はストップキーを押します。
⑦同じ条件で再度運転する場合はランキーを押します。
⑧条件を変えて運転する場合は、②～⑥の操作を行います。
⑨メモリーを呼び出して運転する場合は、NO. キーを押してメモリーを呼び出し、ディスプレィに表示された内容を確認した後ランキーを押して運転を始めます。
⑩作業を終わる場合や就業時は、必ず電源ON・OFFキーを長押しした後に、しゃ断器をOFFにし、差込みプラグを抜いてください。

取扱説明書に記載されている安全警告・注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。

ECD-202型フードスライサーの分解清掃

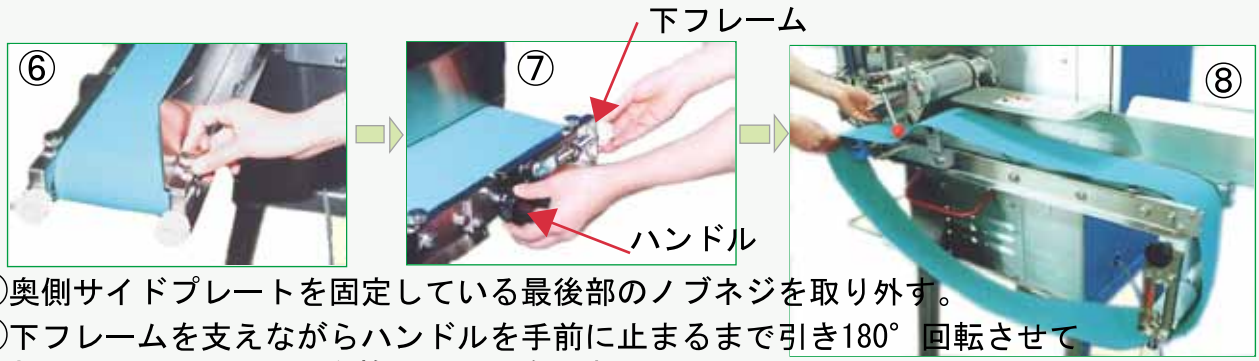
電源をすべてOFF（しゃ断器OFF、プラグを抜いてください）にして
刃物をはずしてください

①フード円板を開ける。（引っ張りスプリングを取り外しパチン錠2箇所を開放する。）



②手前側サイドプレート(右)を固定しているノブねじを緩めて前方に押し出してから
傾けて後方に引き抜きます。
③ストッパーを引いて解除しレバーを反時計方向へ90°回す

④ヒンジピンを引き抜いて蝶ボルトを緩めリンクアームを90°時計方向へ回す。
⑤上コンベアベルトをフード円板側から引いて取り外す。



⑥奥側サイドプレートを固定している最後部のノブネジを取り外す。
⑦下フレームを支えながらハンドルを手前に止まるまで引き180°回転させて
支えていた下フレームを静かに下へ降ろす。
⑧下コンベアベルトをフード円板側から引いて取り外す。

フード円板、コンベアフレーム、ローラー、取り外した上下コンベア等をきれいに洗浄して下さい。
＊組み立ては逆の手順で行います。（ベルトが片寄らないように取り付けてください）
取扱説明書を良くお読みになり正しくお使いください。

2006. 08